

第34回卒業・修了作品展における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

1. 目的

このガイドラインは、第34回卒業・修了作品展「以下「卒展」と表記」開催において、参加者（大学関係者）及び来場者に対し感染症予防を持続的に行うための「新しい生活様式」の徹底により、一人一人が対策を行うことを促し、人の集まる空間に病原体が持ち込まれることを最小限にするとともに、もし持ち込まれたとしても集団内で二次感染が起きるリスクを最小限とすることを目的とする。

2. 適用期間

令和5年1月25日から適用とする。

※ 県内での新型コロナウイルス感染の広がりや、新型コロナウイルスに関する国の指針等を踏まえ、段階的に、本ガイドラインの見直しを行うものとする。

3. 対象

第34回卒業・修了作品展開催にかかる参加者及び来場者

4. 開催規模(参加人数・参集範囲)

「沖縄県対処方針(令和5年1月14日適用)」及び「沖縄県立博物館・美術館新型コロナウイルス感染症に係る貸施設利用についてのガイドライン(令和3年11月26日更新)」に従い実施する。

※実際の開催にあたっては、県内全域及びイベント開催エリアの感染状況や、イベントの性質、及び医療提供体制への影響などを総合的に判断した上で、実施するものとする。

5. 開催中止、又は延期等

(1) 本ガイドライン等に基づく感染防止対策を十分に講じることができない場合は、開催中止、又は延期等を慎重に検討するものとする。

(2) 実施する場合には、十分な人と人との間隔(1mできれば2m)を設けることとし、当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に検討することとする。

(3) 第34回卒業・修了作品展においてクラスター等が発生した場合
上記開催期間(準備期間含む)でクラスター等が発生した場合、本ガイドライン等の遵守状況その他の実態を把握するとともに、イベントの感染防止策を徹底し、必要に応じてイベントの無観客化、中止又は延期等を検討することとする。

また、会場で陽性者が確認された場合、主管課へ報告するものとする。

6. 開催場所

沖縄県立博物館・美術館

7. 開催期間

令和5年2月11日(土)～令和5年2月20日(月)

※準備・撤去期間を含む

8. 卒展開催における感染対策実施事項

(1) 卒展開催前

①参加者名簿の作成及び本ガイドラインの周知徹底等

- ・卒展開催に関わる(教員、事務職員、参加学生)の氏名、緊急連絡先を把握する。また、必要に応じて保健所等の公的機関へ情報が提供され得ることを事前に周知する。
- ・本ガイドラインについて全員に周知徹底を図る。
- ・学生へ本学における「新型コロナウイルスの感染防止に向けた対応等について」の遵守を求めるとともに、事前の検温実施の要請のほか、参加を控えてもらう条件を事前に周知する。詳細は下記のとおり

【コロナ対策】

ア.マスク着用

イ.手指消毒

ウ.3密(密閉、密集、密接)の回避

エ.搬入・搬出1週間前からの検温及び健康状態のチェックを行い、搬入・搬出前に検温表を担当教員へ提出する。(別紙1)

また、搬入・搬出当日及び会期中は、会場入りする都度、検温を実施する。

オ.搬入・搬出当日及び来場予定日に発熱、喉の痛みの他、体調が優れない等風邪症状がある場合は、会場に来ず、専攻担当教員へ連絡すること。

カ.搬入・搬出当日、もしくは会期中に発熱等の症状により担当業務ができなくなった場合を想定し、対応できる体制作りを行うこと。

キ.昼食や休憩は個別でとること。同じテーブルやベンチで、マスクをせずに会話しない。

ク.共通の道具を使う時は、一人使い終わる度に消毒を行う。

・本ガイドラインに従った取り組みを行う旨を本学ホームページにて公表する。

②作品展示にかかる感染拡大防止の徹底及び来場者の密集を避けるためのレイアウト等の工夫

・展示準備にかかる作業時は、マスク着用はもちろんのこと、他者間の間隔(1m～2m)確保し行い3密を避ける対策を講じる。

・来場者の密集を防ぐため他者間の間隔(1m、できれば2m)を確保するよう会場のレイアウトを工夫する。(マーカーの設置等も考慮する)

・入場制限に関する項目について来場者に見える場所に掲載しておく。

・受付や各施設の管理者等来場者と接触する可能性がある参加者、箇所について、事前にアクリル板または透明ビニールカーテンを設置する。

・接触型の作品展示については、下記の感染防止対策を行うことを条件に許可する。

1. 担当教員より、接触型展示の必要性の同意を得る。
2. 作品の近くに消毒液の設置や手袋の用意などを行う。
3. 展示会場に監視員を配置し、定期的に消毒液等の補充を行う。
4. 接触型展示を行う学生のリストを卒業作品展委員会へ提出する。
5. 接触型展示計画書を作成し、卒業作品展委員会へ提出する。

③イベント開催時のチェックリスト(別紙2)を作成し本学 HP で公表する。当該チェックリストをイベント終了日より1年間保管する。

(2) 卒展当日

①来場者への検温等の実施

来場者に対し、検温を実施し、マスクを持参していない来場者にはマスクを配布し、マスク着用を徹底し、以下に該当する者の入場制限を行う。

- ・発熱の症状がある者(体温 37.5℃以上)
- ・風邪症状のある者

＊来場前 72 時間以内の PCR 検査で陰性と確認している場合を除く

- ・体調不良のある者

②入場時の手指消毒の徹底及びこまめな手洗い、咳エチケットを励行する。

③各施設の制限利用人数に従い入場者の制限を行う。(沖縄県立博物館・美術館新型コロナウイルス感染症に係る「貸施設」利用についてのガイドライン4.各施設における制限利用人数を参照)

④各施設の管理担当者は来場者が密集しないよう注意喚起を徹底する。

⑤参加者・来場者の手が触れる場所をこまめに消毒する。

⑥会場内の換気を行う。

(3) 保健所等の公的機関への協力

当該イベントにより、感染者が発生した場合、後日追跡できるような体制を整え、必要に応じて卒展参加者の氏名、連絡先等の提出や聞き取り調整への協力をする。またその際に知りえた個人情報の取り扱い、法令を遵守するとともに適正な管理を徹底する。

(参考)

- ・沖縄県対処方針
- ・沖縄県立博物館・美術館新型コロナウイルス感染症に係る「貸施設」利用についてのガイドライン

(別紙1)

第34回卒業・修了作品展

事前定期検温表

(搬入前用)

搬入1週間前の定期検温の記入をお願い致します。

この表は搬入当日の朝、担当教員へ提出してください。提出がない場合は会場入りできません。

(専攻・専修)

	月 日	曜日	検温	氏名
1	2月5日		°C	
2	2月6日		°C	
3	2月7日		°C	
4	2月8日		°C	
5	2月9日		°C	
6	2月10日		°C	
7	2月11日		°C	

(別紙1)

第34回卒業・修了作品展

事前定期検温表

(搬出前用)

搬出1週間前の定期検温の記入をお願い致します。

この表は搬入当日の朝、担当教員へ提出してください。提出がない場合は会場入りできません。

(専攻・専修)

	月 日	曜日	検温	氏名
1	2月13日		°C	
2	2月14日		°C	
3	2月15日		°C	
4	2月16日		°C	
5	2月17日		°C	
6	2月18日		°C	
7	2月19日		°C	